



2019年12月25日発行 第37号  
 認定 NPO 法人 葉山まちづくり協会  
 〒240-0112 三浦郡葉山町堀内1874  
 町立図書館2階  
 TEL&FAX 046-876-0421  
 e-mail: office@hayama-npo.or.jp  
 葉山まちづくり協会 検索



# 葉山の日の入り

#hayama\_sunset

9月 デニス(19年1月閉店)から見た夕照 N.Yさま



11月/夕陽にダイブ! 葉山ならではの風景 E.Mさま



4月/阿部倉山から見たダイヤモンド富士 Y.Aさま

お正月といえば初日の出ですが、葉山では「初日の入り」をごらんになることの方が多いかもしれません。葉山まちづくり協会会員のみなさまに募集し、提供していただいた葉山の夕日、夕焼けの写真です。2020年も穏やかで美しい葉山の海と空が見られますように…。



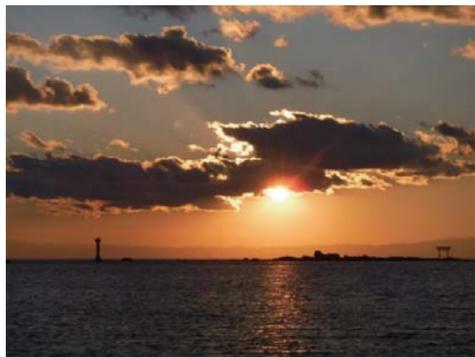
9月/ドラマチックな夕焼け。森戸海岸にて T.Mさま



1月/マスト越しに臨む富士。葉山港にて Y.Mさま



11月/サンセットクルーズにて。ヨットから I.Kさま



6月/鳥居と灯台を夕日が優しく照らす Y.Sさま



11月/カヌーで行く夕日の道 H.Rさま

## 葉山で味わう伝統行事

### どんど焼きへ行こう!

**小** 正月を中心に葉山の神社や各町内で行われるどんど焼き。その年飾った門松やしめ飾り、書き初めなどを持ち寄って焼く、日本の伝統行事である。年明けに訪れ、天にかえっていく歳神様を正月飾りを焚いて見送ることで一年の幸福を願う——そんな意味を持つこの行事、一説によれば平安時代の宮中に起源を持つのだとか。時代を経て受け継がれてきた歴史ある祭りの一つなのである。

もう一つ、どんど焼きの大きな目的とされてきたのが近所同士の交流だ。寒い時期、火を囲んで集う人々の間には、独特の温かい空気が生まれる。「ふだんは話せない人ともなぜかおしゃべりが弾んで。子供の頃は最も楽しみな行事の一つでした」と、思い出を語る人も少なくない。

だからこそ、都市部では廃れつつあるこの伝統を守ろうと、葉山でも地域ごとに各町内会や商店会が中心となり行事を盛り上げる努力を重ねている。酒、ジュース、みかん、豚汁を配ったり、残り火で餅を焼いたり……。獅子舞などの出し物と呼び、お祭りムードをさらに高めている会場もある。子供たちも呼びたいと小正月にこだわらず、土日に行う地域も多い。その光景をしつかり記憶し、

大人になる子供たちが葉山には今でも多いということが心強い。

そんな葉山のどんど焼きに、ここ数年変化が訪れている。地元民に混じって、国内・海外からの観光客の参加がちらほら見られるようになったのだ。最近、目にした海辺の地域のどんど焼きでも、老若男女、国籍問わず、さまざまな人が火を囲んで楽しみに談笑する姿が印象的だった。

もちろん、これは一部の話。常連が大部分を占める地域もあれば、子供たちが主役の会場もあり、各地域ごとに雰囲気はさまざま。だが、どこを訪れても感じるのは、葉山ならではの居心地のよさ。そこには、どんな人でも分け隔てなく受け入れようとする、おらかな交流の形がある。

さて、新しい年の幕開けだ。下記のお正月情報を参考に、地域の温かい輪の中に足を運んでみてはどうだろう。



まちづくり展が生まれ変わります!

### 葉山まちづくり協会

次回で20周年を迎える葉山まちづくり展。これを記念し、企画全体をリニューアル! もっと参加者の皆様に楽しんでいただけるまちづくり展をと、関係者一同、話し合いを重ねている最中です。2020年は**5月29日(金)~31日(日)**の3日間。葉山町福祉文化会館にて。乞うご期待!

### 葉山郷土史研究会

自宅にある古い文書や掛け軸などを持参して読もう!(持参しなくても参加可能) 正岡子規の自筆文書も読む予定です。  
 日時: 2月9日(日)13時半~  
 場所: 葉山図書館2階和室  
 参加費: 100円(資料代)  
 申込み・問合せ:  
 046-875-8603(藤波)

### そここ葉山シネマ倶楽部

第5回研修会(上映会)を開催します。クラブ員以外の参加も大歓迎です。  
 上映作品: スタンド・バイ・ミー  
 1986年・アメリカ  
 日時: 2月15日(土)13時半~  
 場所: 葉山図書館ホール  
 参加費: 無料  
 問合せ: 080-3270-8454(金江)

### 登録団体ニュース

### 葉山のお正月情報

#### 年越の大祓

森戸神社 12月31日 15時~

#### 除夜の鐘

光徳寺(堀内) 12月31日 23時45分~  
 新善光寺(上山口) 12月31日 23時半~  
 光徳寺(堀内) 12月31日 23時45分~  
 (逗子)  
 妙光寺(久木) 12月31日 23時45分~  
 延命寺(逗子) 12月31日 23時45分~  
 海宝院(沼間) 12月31日 23時45分~  
 神武寺(沼間) 1月1日 0時~

光徳寺の除夜の鐘

#### 御奉射祭

御霊神社 1月7日(火) 11時~  
 武勇に秀でた祭神にちなんだお祭り。4月小学校に入学する男児が弓を射ます。

#### どんど焼き

三ヶ浦海岸	1月11日(土) 9時~
諏訪町下海岸	1月12日(日) 9時~
一色海岸	1月11日(土) 9時~
鑑摺小浜海岸	1月12日(日) 10時~
長者ヶ崎海岸	1月12日(日) 10時~
御霊神社	1月13日(月祝) 10時~
森戸神社	1月14日(火) 8時~
眞名瀬海岸	1月14日(火) 6時45分頃~
本圓寺前	1月19日(日) 13時~

※雨天の場合は翌日に延期となる会場もあります。  
**新しい年も皆様が健やかに過ごせる1年でありたいように。**

## 誰もが一緒に楽しめる絵本を

### ユニリーフ



ユニバーサル絵本

ユニバーサル絵本とは、本文を点字にした透明シートを挟み、目が見えない子も見える子も一緒に楽しめる絵本だ。葉山にある「ユニリーフ」は2008年からこのユニバーサル絵本の制作と貸出しを行っている。

元々ある点字の絵本には「点字しか」なく、見える子には何が書かれているのかわからない。大ききもどの本も同じで、一般の絵本のイメージには程遠い。視覚の有無で子どもの世界はどんどん離れてしまう。絵本の時期こそ、見える子も見えない子も一緒に楽しめるものを・・・。そんな想いから、ユニリーフの絵本作りが始まった。

家庭、幼稚園や小学校など毎月30ヶ所前後に150冊ほどを貸出ししている。選書を任せられることも多く、点字学習の進み具合や興味に合わせ本を選ぶ。最近人気なのは「科学絵本」。ユニリーフの科学絵本は、文字だけでなく絵や図もシートを丁寧に重ねることで表現している。交通標識も触れ



シートを重ねて花の根を表現

るようにした絵本は「交通標識の存在を初めて知った」と喜ばれた。



見える子も見えない子も

「そうした「気づき」の大切さは、障がいのある無関係ない。けれど手作りで触れる絵本をつくるのは時間がかかり、また貴重なものとしてしまわれてしまうこともある。より質の高い絵本を、より多くの手に届くところへ。そう願いながら制作した絵本は1000冊を越え、その間に様々な賞も受賞、活動に共感してくれる仲間や企業も増えた。

今年の6月、助成金をもとにカッティングマシンを購入。データ作りは大変だが、一度に複数の本作りが可能になり、貸出しが集中する季節の絵本もこれからは待たせずに届けられるようになる。絵本作りだけでなく、一般の人にも点字を知ってもらおうと点字グッズの開発やワークショップも行っている。点字を知ること、一緒に絵本を読むことで、誰もが同じ世界にいることを知ってほしい。自然に触れ合いが生まれる社会になってほしい。ユニリーフでつくられる絵本たちが、その道しるべになっていきそうだ。



開発中の点字グッズ

ワークショップも行っている。点字を知ること、一緒に絵本を読む

## 葉山ふれあいの里山継承会

### 里山・人と自然が共用できる場所

葉山ふれあいの里山継承会は、葉山ふるさと絵屏風継承会の里山部会から「地域内の里山としての豊かな自然と文化を継承していくこと」及び「郷土愛を地域の力に」との目標をもって今年、春、発足した。人と自然が共用できる場所として



美しい竹林

## 葉山町空手道協会

### 集中した練習で高みを目指す

40年以上の歴史を持つ葉山町空手道協会は現在小中学生を中心とする約80人が日々、空手道の練習に励んでいる。

### 体

師範の平泉さんは教職につきながら部活の顧問を経て、大学では監督を務めるなど長年空手道の指導に携わってきた。週に三回の練習は基本の動きを繰り返し丁寧に練習することから始まる。その後、組手(二人で相対して行う空手の練習形式の一つ)、形(仮定の敵に対する攻撃技と防御技を一連の



熱のこもった指導

### 録

流れとして組み合わせた演武)の練習と続く。組手は防具をつけての練習となるが、張り詰めた空気のなか、集中して相



形(かた)写真は小学3年生

### 新

手に向かうさまは、年齢関係なく迫力がある。形は、一つ一つの動きにキレがあり、スピード、その迫力が美しい。月に一〜二回は開催地問わず試合に出かける。毎回20名ほどが参加するため、積極的に試合に参加すること

で、経験を積みこることができる。空手道が武道からスポーツ化されるなか、最近では低学年から空手を始める子が増え、空手人口が増えているそうだ。



組手(くみて)の練習

東京オリンピック大会での日本発祥競技の初披露ということで、メダルの期待がかかる競技空手。葉山町空手道協会からも高成績をおさめる子が増えてきて、その活動がますます注目されている。

栗坪谷戸の整備



栗坪谷戸の整備

上山口地域内の栗坪谷戸を選定。9月半ばから月に一回整備作業を続けている。毎回10名ほどが参加するそうだ。栗坪谷戸の整備計画については、炭焼き小屋の設置や植樹、畑作地における栽培、竹林整備、養蜂作業、遊び場の整備と多岐にわたる。近くには牧場もあり、見学ツアーなども考えているそうだ。人が集まる場所を作り、実際に見て里山を認知してもらうことから始める。自然を感じ、その土地に生かされていることを知る。土地を愛し、守る価値を見出していくことが、地域の力になる。現在、活動資金のねん出が問題となっているが、来年度からは会員を集め、活動を広げていきたいとのこと。葉山ふれあいの里山継承会は発足して間もないが、その活動に耳を傾け、協力する人はたくさんいる。今後、栗坪谷戸がどのように進化してくか楽しみだ。次回の整備は1月19日の9時〜12時。作業に参加希望の方は左記までご連絡ください。

## 心と身体を幸せにするお菓子を届けたい!

### ソカロカフェ sweets 関 模子さん



セラピストとしてお客様のお身体のケアをしているうちに食生活の大切さに気がつき、体調を崩したことや出産を機に本格的に小麦粉を使わないグルテンフリーのお菓子を作り始めた。強くヴィーガンやマクロビを意識していたわけではなく、素材や安心して食べられることにこだわっていた。自然とヴィーガンスイーツにたどりついた。コンセプトは「いつでもどんな人でも同じ喜びを味わえるお菓子」。家族や友達と囲む幸せなおやつ。その喜びを、アレルギーのある子にもない子にも同じように届けたい。そんな思いから、様々なアレルギーに対応したレシピが生まれた。

おやつや誕生日のケーキは日常のちよつとした「贅沢品」。だからソカロのお菓子は見た目の美味しさにもこだわっている。おもたせにしても喜ばれる可愛いクッキー。素材の色を大事にした華やかなケーキ。誕生日ケーキは箱をあけたときの驚きも美味しさの一つだ。一番きびしいお客さんは子ども。生ク



鮮やかな色も天然素材

## リンドバーグ 夢の模型飛行機愛好会

### みんなの夢を飛ばせ!

夏休みに、まちづくり館ギャラリーで展示し、好評を博した「夢の模型飛行機展」。数々の模型飛行機を提供するなどの協力をしてくれた「リンドバーグ夢の模型飛行機愛好会」が、この10月葉山まちづくり協会の登録団体に加入した。会の目的は大きく分けて二つ。一つは、同じ趣味を持つ者同士、模型飛行機を介して楽しい時間を共有すること。もう一つは、遊びといえばゲームが主流の今の子供たちにもっと違う楽しみがある、と知らせたいということだ。代表の田中修さんはいう。「ものづく



お誕生日ケーキ

新しいレシビが生まれるたびに、笑顔が広がっていく。

りの面白さは一度覚えれば、大人になっても忘れることはありません。模型飛行機にはさらに、自分のつくったもので遊べる、大空へ飛ばせるという醍醐味もある。そこから仲間との出会いや交流も生まれる。世界がとてども広がるんです。前回の模型飛行機展では子供向けのワークショップ「バルサ飛行機づくり」も開催。初対面の子供たちが飛行機づくりを介してすぐに打ち解け、夢中になって遊ぶ姿に思いを新たにしたい。さらにこのワークショップを通じては意外な発見もあった。子供だけでなく大人、特に現役を引退した人からの問い合わせも多かったのだ。「やつと時間に余



ワークショップの様子

目下は製作物を飛ばせる飛行地を調査中。それぞれの夢を乗せたいくつもの模型飛行機が、葉山の空を飛び回る。